

R2A 寒天培地

マイクロバイオ株式会社

1. 特徴

この R2A 寒天培地は、製薬用水（常水・精製水・注射用水）・透析液・RO 水・水道水等から検出される低栄養細菌を迅速に発育させることに優れ、また画線塗抹時の耐寒天損傷性や長期培養時の耐乾燥性にも優れています。

2. 概要

食品や医薬品等の検査で行われる寒天平板培養法は、栄養に富む標準寒天や SCD 寒天を用い 35℃付近で良く発育する好気性及び通性嫌気性菌を検査するものですが、検体が自然環境に近い状態の下に生息する微生物は常温付近で、かつ限られた栄養しか含まず微量要素組成による R2A 培地で良い発育を示します。

3. 培地の保管方法

培地は、常温の暗所で保管して下さい。

4. 試験成績書

以下のページは、培地性能の参考資料です。各ロットには、このような試験成績書が添付されます。

試験成績書

製品番号 PPM024

製品名 R2A寒天培地

製造番号 A0500

使用期限 2022年4月2日



マイクロバイオ株式会社

品質管理部

＜性状試験＞

試験項目	規格	判定
外観	淡黄色な培地 異物、気泡を認めない	適合
pH	7.2±0.1	適合
分注量	水平に凝固、厚薄が無い	適合
無菌試験	菌の発育を認めない (25±2℃ 7日間)	適合

＜培養試験＞

試験菌株		接種菌数	培養温度	培養時間	判定
<i>P.fluorescens</i>	NBRC 1584	100CFU 以下	25℃	168時間	接種菌の出現集落数は、標準化された菌液の計測値の1/2～2倍以内。有効性が確認された培地バッチで以前に得られた発育と同等の発育を認める。
<i>M.extorquens</i>	NBRC 1591	100CFU 以下	25℃	168時間	

＜合否判定＞

総合判定日	2022年 1月14日	総合判定	適合
-------	-------------	------	----

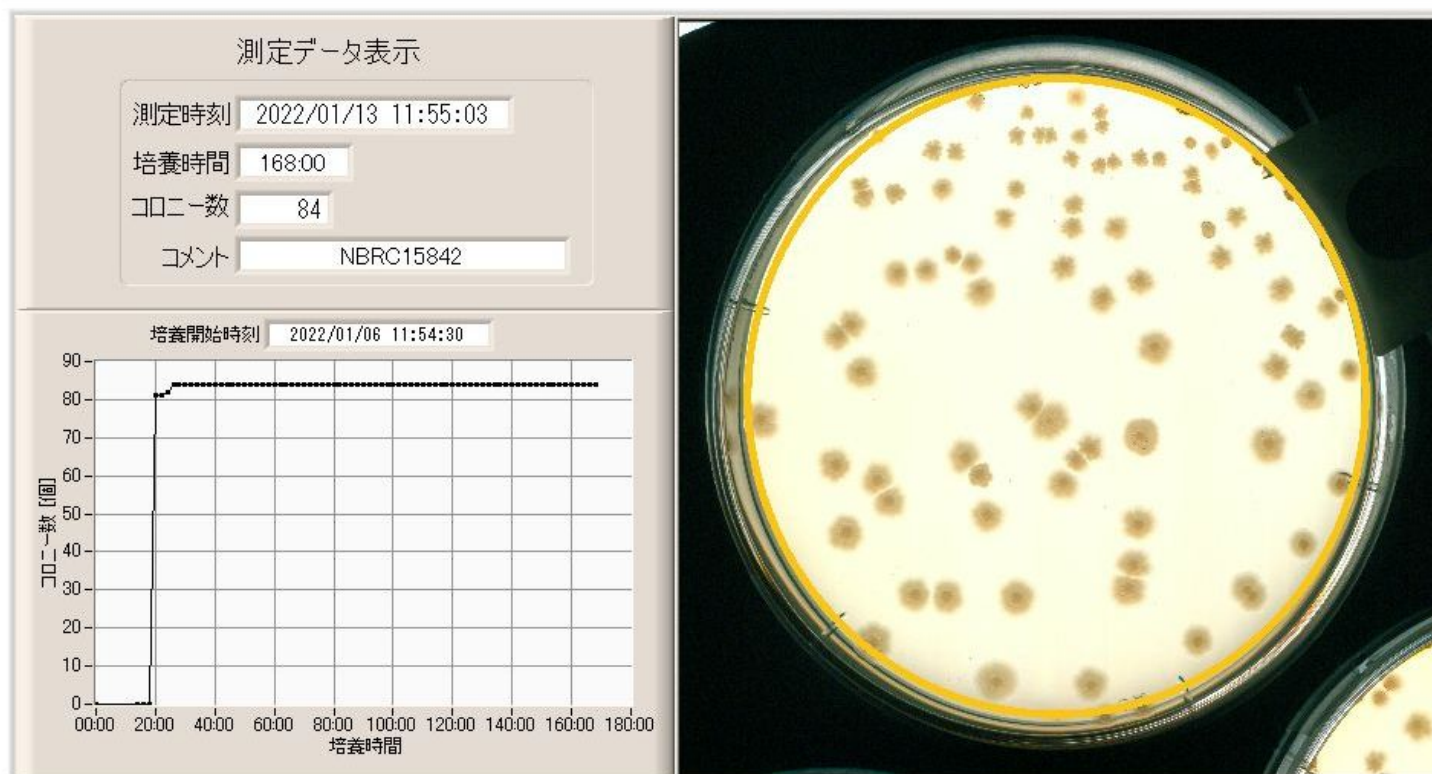


図1. 標準菌株 *P.fluorescens* NBRC 15842 の発育画像

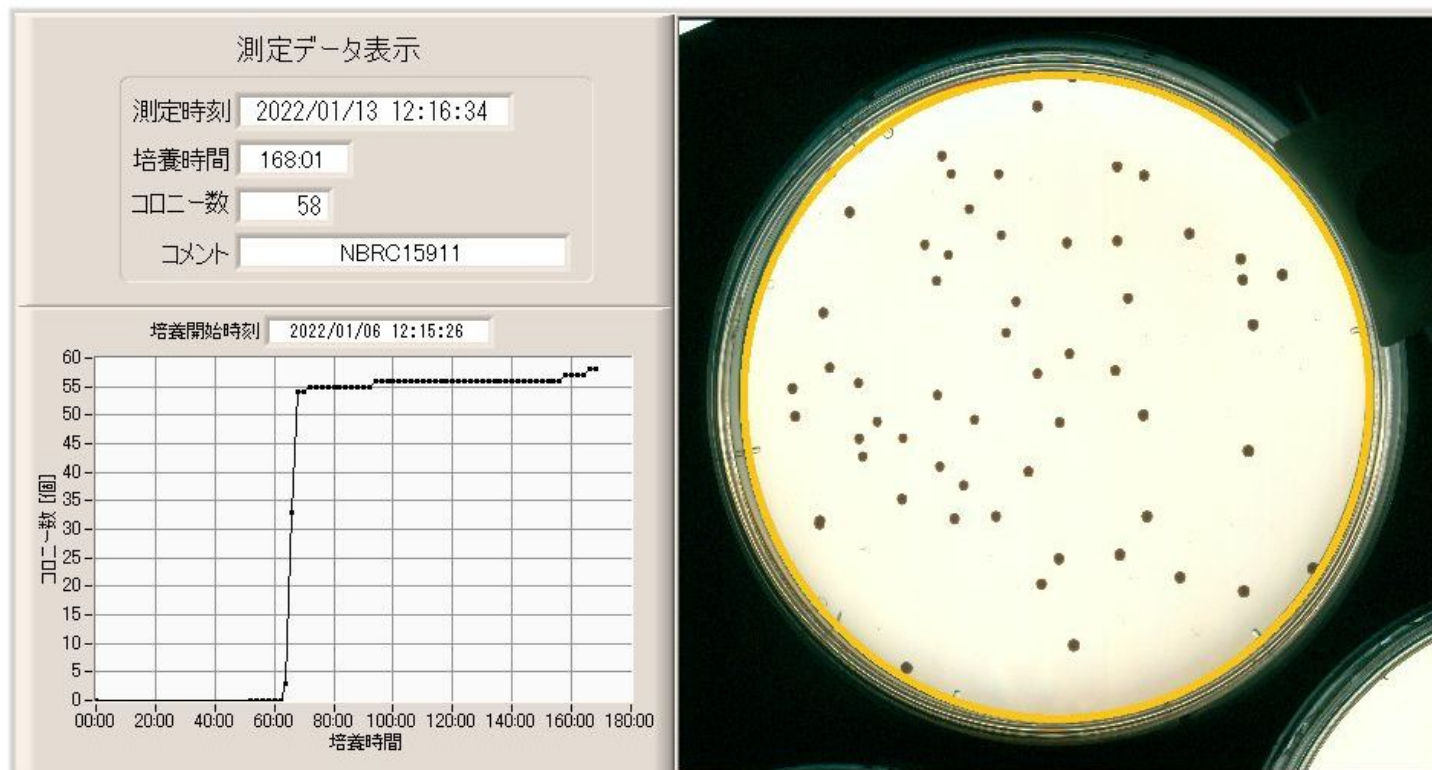


図2. 標準菌株 *M.extorquens* NBRC 15911 の発育画像